

## 平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年10月27日

上場取引所 大

上場会社名 ジーエフシー株式会社

コード番号 7559 URL <http://www.gfc-c.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 西村公一

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長

(氏名) 飯尾照男

TEL 058-387-8181

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	9,463	△2.8	△217	—	△159	—	△59	—
23年3月期第2四半期	9,740	△2.9	△71	—	△39	—	△75	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 △37百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 △51百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	△10.31	—
23年3月期第2四半期	△13.09	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	16,317	13,881	85.0
23年3月期	16,693	14,063	84.2

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 13,881百万円 23年3月期 14,063百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	25.00	25.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	25.00	25.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,950	4.0	521	6.5	575	3.4	424	46.0	73.50

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	5,769,040 株	23年3月期	5,769,040 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	116 株	23年3月期	86 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	5,768,939 株	23年3月期2Q	5,768,954 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 31「当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(5) セグメント情報等 .....	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、本年3月に発生した東日本大震災の影響により予断を許さない状況でありましたが、被災地の復興も徐々に進み、それに伴う経済活動面の正常化に向けた動きが広がるなどの要因により、景気は持ち直しの動きが見られました。

外食産業におきましても、被災地の直接的な被害や関東地区の計画停電及び全国的な自粛ムードの拡がりなど、震災の影響を受け、ほとんどの地域で需要が減少したものの、その後、徐々に回復の兆しが見られつつあります。

このような状況の中、当社グループでは、市場競争力の高い商品の企画開発力の強化に注力すると共に、より一層きめの細かい営業活動を実施することにより、市場でのシェアアップに全力を傾けるとともに、国内外の新規販路開拓に取り組みました。

この結果、4月単月の売上高は前年同月の実績を大きく下回る結果となったものの、5月～9月累計の売上高は前年を上回る水準に戻っております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は94億63百万円（前年同四半期比2.8%減）、営業損失2億17百万円（前年同四半期は営業損失71百万円）、経常損失1億59百万円（前年同四半期は経常損失39百万円）、四半期純損失59百万円（前年同四半期は四半期純損失75百万円）となりました。

セグメント別の売上状況は、次のとおりであります。

（単位：百万円）

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 セグメント別売上高	前年同四半期比（%）
業務用加工食材	9,444	97.1
その他	19	92.7
計	9,463	97.2

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

（資産の状況）

当第2四半期連結会計期間末における資産の残高は、163億17百万円（前連結会計年度末は166億93百万円）となり、3億75百万円減少いたしました。有価証券の増加（4億50百万円から11億50百万円、7億円増）があったものの、投資有価証券の減少（16億1百万円から8億93百万円、7億7百万円減）並びに現金及び預金の減少（53億60百万円から47億6百万円、6億54百万円減）が主な要因であります。

（負債の状況）

当第2四半期連結会計期間末における負債の残高は、24億36百万円（前連結会計年度末は26億29百万円）となり、1億93百万円減少いたしました。未払法人税等の減少（2億49百万円から10百万円、2億38百万円減）が主な要因であります。

（純資産の状況）

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は、138億81百万円（前連結会計年度末は140億63百万円）となり、1億81百万円減少いたしました。配当金の支払額等により利益剰余金が2億3百万円減少したことが主な要因であります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前第2四半期連結累計期間に比べ2億80百万円減少し47億6百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における営業活動の結果使用した資金は、4億96百万円（前第2四半期連結累計期間は2億99百万円支出）となりました。これは主に仕入債務の増加額1億85百万円があったものの、売上債権の増加額3億35百万円、法人税等の支払額2億39百万円並びに税金等調整前四半期純損失2億8百万円により、資金が減少したことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における投資活動の結果使用した資金は、12百万円（前第2四半期連結累計期間は4億75百万円収入）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出13百万円により、資金が減少したことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における財務活動の結果使用した資金は、1億44百万円（前第2四半期連結累計期間は1億44百万円支出）となりました。これは主に配当金の支払額1億44百万円により、資金が減少したことによるものであります。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の通期の連結業績予想につきましては、平成23年6月28日に公表いたしました「業績予想及び配当予想に関するお知らせ」から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,360,643	4,706,436
受取手形及び売掛金	2,513,927	2,849,611
有価証券	450,000	1,150,000
商品及び製品	946,542	977,937
原材料及び貯蔵品	57,907	65,659
繰延税金資産	86,882	233,637
その他	111,148	78,675
貸倒引当金	△9,270	△8,220
流動資産合計	9,517,782	10,053,737
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,073,279	1,027,999
機械装置及び運搬具（純額）	191,387	171,406
土地	3,847,031	3,847,031
建設仮勘定	3,150	—
その他（純額）	36,095	28,617
有形固定資産合計	5,150,943	5,075,054
無形固定資産	54,466	50,472
投資その他の資産		
投資有価証券	1,601,401	893,950
繰延税金資産	86,791	79,182
その他	297,080	172,513
貸倒引当金	△15,112	△7,113
投資その他の資産合計	1,970,160	1,138,532
固定資産合計	7,175,570	6,264,058
資産合計	16,693,352	16,317,796

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,517,736	1,713,583
未払法人税等	249,432	10,501
賞与引当金	133,194	174,355
役員賞与引当金	6,825	2,070
その他	220,133	200,048
流動負債合計	2,127,321	2,100,557
固定負債		
退職給付引当金	189,273	199,834
役員退職慰労引当金	266,748	88,828
その他	46,306	46,806
固定負債合計	502,327	335,468
負債合計	2,629,648	2,436,026
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,344,021	2,344,021
資本剰余金	2,295,156	2,295,156
利益剰余金	9,471,713	9,267,979
自己株式	△105	△132
株主資本合計	14,110,786	13,907,025
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△47,082	△25,254
その他の包括利益累計額合計	△47,082	△25,254
純資産合計	14,063,704	13,881,770
負債純資産合計	16,693,352	16,317,796

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	9,740,080	9,463,861
売上原価	8,025,524	7,862,367
売上総利益	1,714,555	1,601,493
販売費及び一般管理費	1,785,718	1,818,635
営業損失(△)	△71,163	△217,142
営業外収益		
受取利息	14,371	14,775
受取配当金	1,958	1,914
有価証券売却益	459	1,272
受取賃貸料	7,482	7,482
保険解約返戻金	—	16,797
貸倒引当金戻入額	—	8,000
その他	9,112	9,128
営業外収益合計	33,383	59,372
営業外費用		
支払利息	324	—
賃貸収入原価	1,652	1,666
営業外費用合計	1,977	1,666
経常損失(△)	△39,756	△159,435
特別利益		
固定資産売却益	22	471
貸倒引当金戻入額	3,725	—
特別利益合計	3,748	471
特別損失		
固定資産売却損	42	75
固定資産除却損	81	480
投資有価証券評価損	50,532	43,475
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	14,205	—
災害による損失	—	5,652
特別損失合計	64,860	49,683
税金等調整前四半期純損失(△)	△100,868	△208,648
法人税、住民税及び事業税	4,140	5,051
法人税等調整額	△29,443	△154,189
法人税等合計	△25,302	△149,137
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△75,566	△59,510
四半期純損失(△)	△75,566	△59,510

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△75,566	△59,510
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	24,492	21,827
その他の包括利益合計	24,492	21,827
四半期包括利益	△51,073	△37,682
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△51,073	△37,682
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純損失(△)	△100,868	△208,648
減価償却費	106,185	91,978
賞与引当金の増減額(△は減少)	37,338	41,161
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△4,160	△4,755
退職給付引当金の増減額(△は減少)	6,330	10,561
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	9,498	△177,920
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△3,725	△9,048
受取利息及び受取配当金	△16,329	△16,690
支払利息	324	—
有価証券売却損益(△は益)	△459	△1,272
固定資産売却損益(△は益)	19	△396
固定資産除却損	81	480
投資有価証券評価損益(△は益)	50,532	43,475
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	14,205	—
災害損失	—	5,652
売上債権の増減額(△は増加)	7,027	△335,683
たな卸資産の増減額(△は増加)	△158,399	△40,363
仕入債務の増減額(△は減少)	△13,439	185,846
その他の資産の増減額(△は増加)	39,426	167,837
その他の負債の増減額(△は減少)	△38,977	△21,342
小計	△65,390	△269,127
利息及び配当金の受取額	17,101	16,568
利息の支払額	△324	—
災害損失の支払額	—	△4,436
法人税等の支払額	△251,158	△239,846
営業活動によるキャッシュ・フロー	△299,771	△496,841
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の払戻による収入	200,000	—
有価証券の取得による支出	△1,699,920	△150,000
有価証券の償還による収入	2,700,022	150,000
有形固定資産の取得による支出	△25,571	△13,782
有形固定資産の売却による収入	170	977
無形固定資産の取得による支出	△1,668	△2,968
投資有価証券の取得による支出	△700,000	—
投資有価証券の売却による収入	2,000	2,000
長期貸付金の回収による収入	427	820
投資活動によるキャッシュ・フロー	475,460	△12,953
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	1,000,000	—
短期借入金の返済による支出	△1,000,000	—
自己株式の取得による支出	—	△27
配当金の支払額	△144,854	△144,385
財務活動によるキャッシュ・フロー	△144,854	△144,412
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	30,833	△654,207
現金及び現金同等物の期首残高	4,955,922	5,360,643
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,986,755	4,706,436

(4) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(5) セグメント情報等  
(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日）  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	合計 (注) 2
	業務用加工食材		
売上高			
(1) 外部顧客への売上高	9,719,048	21,031	9,740,080
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	9,719,048	21,031	9,740,080
セグメント損失(△)	△58,650	△12,512	△71,163

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、宅配事業であります。

2. セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	合計 (注) 2
	業務用加工食材		
売上高			
(1) 外部顧客への売上高	9,444,348	19,512	9,463,861
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	9,444,348	19,512	9,463,861
セグメント損失(△)	△210,467	△6,674	△217,142

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、宅配事業であります。

2. セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。